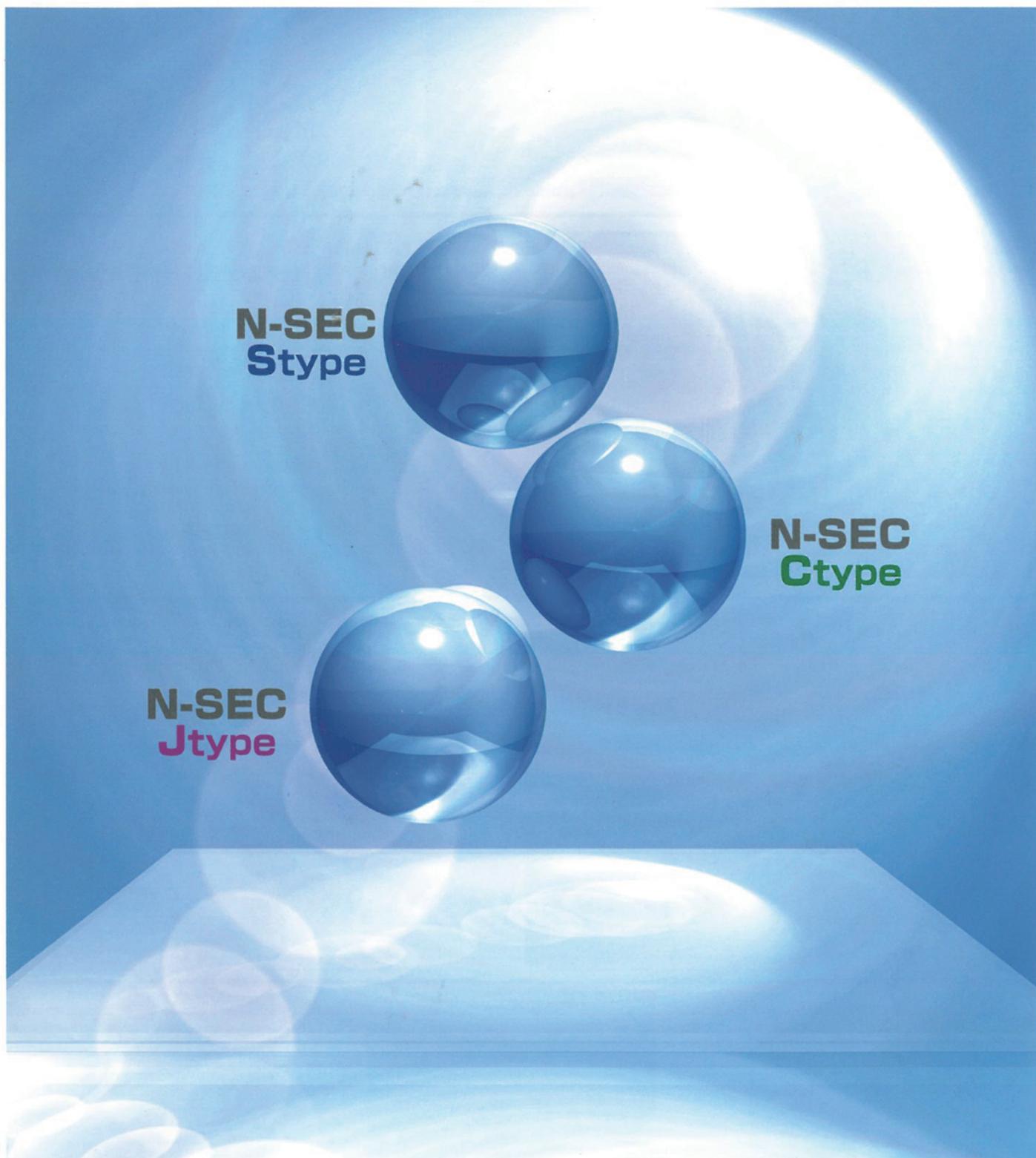




仮設機材設備の自動化・合理化に
エヌ・セックシリーズ

N-SECseries



日工株式会社

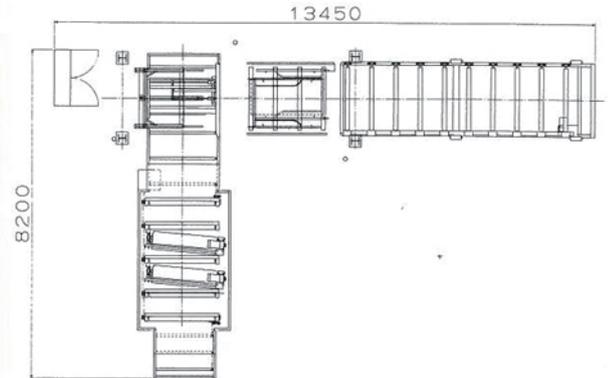
建枠ケレン検収システム

N-SEC Stype

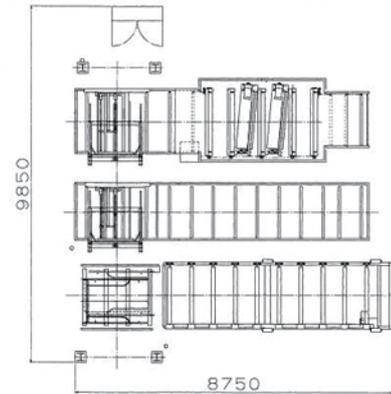
コンクリート等の付着物の煩雑な除去作業を、ケレン研掃から検数・パレタイジングまで一環した自動化ラインに乗せ、合理化を図るシステムです。



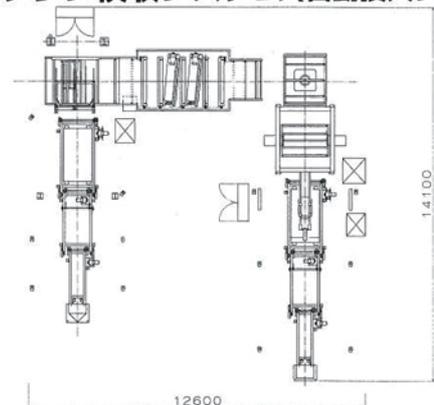
■N-SEC-SI 建枠ケレン検収システム



■N-SEC-SII 建枠ケレン検収システム(パスライン付)



■N-SEC-SI+SIB 建枠ケレン検収システム(自動投入システム付)



■ケレン機



シンプルな機構と長耐久力のフローリングケレン機で付着コンクリート等を除去します。

■パレタイザ



筋カ止めピンをハンドリングする際に、建枠の歪みや寸法くずれ等の異常も検出することができます。

■デパレタイザ



建築現場より返却された建枠を検収の上、要ケレン建枠を積み上げておくと、自動的にケレン機へ投入します。

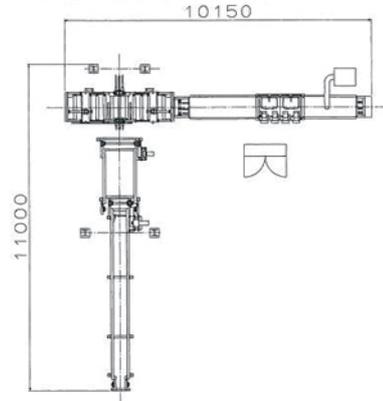
床付布枠ケレン検収システム

N-SEC Ctype

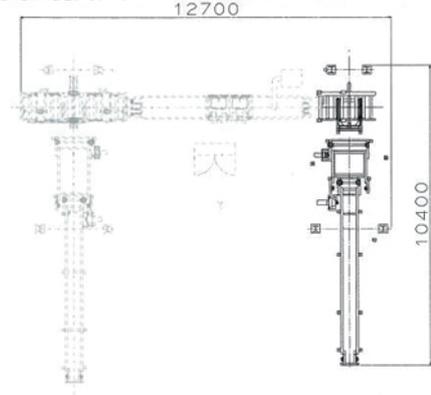
コンクリート等の付着物による汚れの最もひどいのが足場板。しかも凹凸面の除去作業は困難を極めます。これを解決したケレン検収システムです。



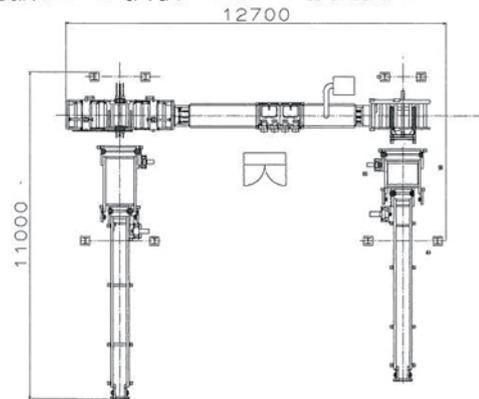
N-SEC-CI 足場板ケレン検収システム



N-SEC-CIB 足場板自動投入システム (デパレタイザ)



N-SEC-CI+CIB 足場板ケレン検収システム (自動投入システム付)



■ケレン機



フローリングケレン機の採用により、凹凸面のケレンに適応する機構となっております。

■パレタイザ



ケレン作業後の足場板を荷くずれのないように正確に積み上げます。

■デパレタイザ



建築現場より返却された足場板を検収の上、要ケレン足場板を積み上げておくこと、自動的にケレン機へ投入します。

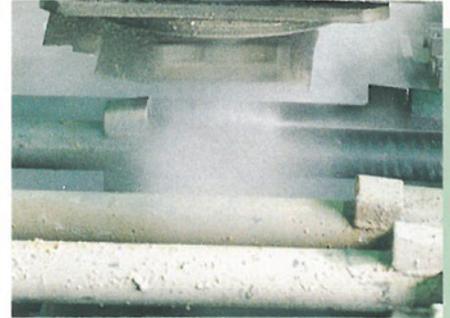
超高压水洗净システム

N-SEC Jtype

より美しい作業環境づくりを目指して開発された、粉塵を飛散させない超高压水によるクリーニングシステムです。



■超高压水洗净ノズル



29穴のノズルによる細かな洗净が支柱、足場板で行えます。

■超高压水ポンプ



コンパクトなプランジャーポンプから1,500kg/cm²の超高压水を発生させます。

■手動式洗净用ハンドガン



ハンドガンで頑固な付着物も効率よく剥離することができます。小物の洗净に大変便利です。

仕様一覧

■N-SEC-S

名称	機種	SS	S I	S II
パスライン		×	×	○
パレタイザ		×	○	○
設置スペース		3M×7M	9M×14M	10M×9M
最大処理能力		180枚/H	180枚/H	180枚/H
所要動力		9KW	13KW	14KW
コンプレッサ		×	5.5KW	5.5KW

■N-SEC-C

名称	機種	CS	C I	C II
パスライン		×	×	○
パレタイザ		×	○	○
設置スペース		1M×6M	11M×11M	13M×11M
最大処理能力		180枚/H	180枚/H	180枚/H
所要動力		4KW	8KW	9KW
コンプレッサ		×	5.5KW	5.5KW

■N-SEC-J

名称	機種	J
パスライン		×
パレタイザ		×
設置スペース		8.5M×7.5M
最大処理能力		支柱(3.8m)75本/H 踏み板(4018)100枚/H
所要動力		57KW
コンプレッサ		3.7KW

※備考) ・コンプレッサ、集塵機はオプションと致します。
・設置スペースは参考であり、レイアウトは御相談下さい。

・自動投入装置等、省力化を一段と進めた高効率タイプも備えております。
・本仕様については予告なく変更する場合があります。



軽仮設ヤードシステムエンジニアリングチーム

東京本社 / 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1丁目(お茶の水スクエア館5F)

TEL. (03) 3294-8121 (代) FAX. (03) 3294-8134

大阪支店 / 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1丁目19-4 (新大阪東口ビル9F)

TEL. (06) 323-0563 (代) FAX. (06) 326-0320

営業・技術サービス 北海道 (011) 231-0441 北 陸 (0762) 91-1303
東 北 (022) 266-2601 大 阪 (06) 323-0564
T S C (0471) 22-4611 A S C (078) 947-0302
横 浜 (045) 663-4445 中 国 (082) 244-9251
長 野 (0262) 28-8340 四 国 (0878) 33-3209
中 部 (052) 776-7105 九 州 (092) 574-6211
南九州 (0992) 54-2540

お問い合わせ先